

やせ蛙 まけるな

一茶これにあり



生涯に約二万句もの俳句を残した俳人小林一茶。  
小さな生き物にまでやさしいまなざしをむけ、  
時代をこえて、私たちにやすらぎを与えてくれます。

## 史跡小林一茶旧宅

一茶は、一八二七（文政10）年の夏、宿場の大火で類焼し、11月19日、焼け残りの土蔵で65歳の生涯をとおしました。  
大火後、一茶の弟の屋敷に建てられた町家が復元されていて、一茶の時代をしのぶことができます。



門の木も  
先づ、がなし夕涼

## 小丸山公園



一茶記念館のある小高い丘が小丸山公園で、新緑や秋の紅葉を楽しむことができます。俳諧寺、一茶の墓や数々の句碑があります。このほか、一茶顕彰にかかわった人達の句碑があります。  
俳諧寺は一茶俳堂ともいい、一九〇（明治43）年一茶をしのんで建てられました。お堂の格天井に、こゝを訪れた著名な俳人の句が掲げられています。

是がまあついの栖か雪五尺  
初夢に古郷を見て涙かな

## 明専寺



浄土真宗本願寺派終北山、現在地の創建は二六七三延宝元年と伝えられています。一茶の菩提寺で、11月19日には一茶忌法要が営まれます。

我と来て  
遊べや親のない雀

## 一茶記念館

長野県北部、信濃町柏原に生まれた俳人小林一茶は、晩年ふるさとで暮らしました。一茶記念館は、終焉の土蔵が国史跡に指定されたのを記念して、一九六〇（昭和35）年、一茶の墓のある小丸山に開館しました。記念館では、一茶の生涯をたどりながら、「七番日記」「おらが春」などの、貴重な一茶作品を見ることが出来ます。一茶のふるさと柏原宿のようすや、一茶顕彰に関する資料なども展示されています。



このほか、一茶忌全国俳句大会や一茶講座などの「一茶や俳句に関する様々な学習活動を行っています。」

九輪草四五輪草で仕廻り

## 一茶母の家跡

柏原仁之倉に二茶の母の家（宮沢家）があり、長男の一茶はここで生まれたと伝えられています。

ともかくも  
あなた任せの年の暮

# 一茶記念館

ISSA MEMORIAL MUSEUM

〒389-1305 長野県上水内郡信濃町柏原2437-2

TEL 026-255-3741 FAX 026-255-5505

ホームページ <http://www.issakinenkan.com/>

Eメール [issakinen@town.shinanomachi.nagano.jp](mailto:issakinen@town.shinanomachi.nagano.jp)



一茶の里  
ガイドマップ  
GUIDE MAP



開館期間 ● 3月20日～11月30日(通常営業)

※冬期営業/12月1日～3月19日の間も年末年始を除き見学可能。  
但し、土・日・祝日は要予約

開館時間 ● AM9:00～ PM5:00

休 館 日●年末年始

**入館料** ● **おとな** (高校生以上) **500円 (450円)**  
**こども** (小中学生) **300円 (260円)**

※( )内は20名以上の団体料金

お得な共通券があります(一茶記念館・黒姫童話館・野尻湖ナウマンゾウ博物館)

【お問い合わせ】〒389-1305 長野県上水内郡信濃町柏原2437-2  
TEL 026(255)3741 FAX 026(255)5505

### 〈一茶記念館までの交通アクセス〉

- ・しなの鉄道北しなの線黒姫駅下車徒歩5分
- ・上信越自動車道信濃町ICよりR18経由3分

2015.03